



ROTARY CLUB OF

NARA - WEST

DISTRICT WEEKLY BULLETIN

2650

No. 2543

2025. 5. 29

創立 1969年(昭和44年)12月13日

例会日 毎週木曜日18:00より

事務所 〒630-8001 奈良市法華寺町254番地

例会場 奈良ロイヤルホテル内

TEL 0742-34-1131 FAX 0742-30-2000

2024~2025年度
国際ロータリーのテーマ

2024~2025年度
地区のスローガン



持続可能なロータリーに！ 共に学び、共に行動
Make Rotary Sustainable! Learn together Act together



霊山寺 サマースノー
(写真提供: 東山理事)

国際ロータリー会長
ステファニーA.アーチック

RI第2650地区ガバナー
中本 勝

会 長	佐川 寛一	副 会 長	安井 清悟	会長エレクト	杉村 仁	幹 事	木村 和弘	会 計	松中 隆
会場監督	岡崎 義幸	理 事	寺田 信弘	理 事	東山 光秀	理 事	井上 直治	理 事	杉村 仁
理 事	川崎 祥記	会報委員長	東山 光秀						

今月は 青少年奉仕 月間です

第31回(2543回)例会プログラム令和7年5月29日(木)

- 1 開会宣言 点鐘
2. ソング 「四つのテスト」
3. 来訪者紹介・出席報告
4. 会長の時間・ニコニコ報告
5. 委員会報告・幹事報告
6. 卓話:「奈良市の選挙について」
奈良新聞社代表取締役社長 田中篤則 様
7. 閉会宣言 点鐘

第29回(2541回) 例会報告 2025. 5. 15

平城京RC合同例会 ホテル日航にて

出席報告

	会員数	出席計算 免除会員数	出席会員数	欠席者数	出席率
通 算 2542 回	21	1/2	14/21	7	68.2%
通算2540回修正	21	1/2	14/19	7	68.2%

会長の時間 (平城京RC・平松会長)

皆様こんばんは。吹く風もはや夏めいてまいりましたが、お健やかに過ごしてはいかがでしょうか。本日は奈良西ロータリークラブ様との合同例会となっております。奈良西ロータリークラブ様には我々平城京ロータリークラブの親クラブとして40年来お世話になって参りました。この場をお借りしまして、長きにわたるご指導ご鞭撻に対し、厚く御礼申し上げます。

さて、私事ではございますが、近頃持病の不整脈の影響で体調が芳しくございません。通常の2倍速の脈拍になっているようで、常に心臓がバクバクした状態となり、すぐに息が上がってしまいます。とりわけ本日の脈拍は通常の3倍といったところでしょうか。合同例会ということで大変緊張しております。

さておきまして、我々平城京ロータリークラブの会員数は現在8名と大変少ない状況でございます。当クラブが10周年を迎えました頃のピーク時、64名から大きく減少致しました。クラブ存続のカギは、社会の変化に適応した魅力あるクラブの運営であると考えます。今後とも奈良西ロータリークラブ様と共に学び、協力しあいながら魅力あふれるクラブの形成と拡大にまい進して参りたいと考えます。どうぞよろしくお願い申し上げます。ご清聴ありがとうございました。会長からは以上です。

平城京ロータリークラブ



佐川寛一会長

本日、平城京ロータリークラブとの合同例会
会楽しみにしております

安井清悟P会長

本日の合同例会、ロータリーは仲良しが
モットーです。平城京RCとの友情感謝です。

**佃尚彦P会長、下村由加里会員、植野
洋志P会長、松中隆会員、小松玲子会員、
加藤又弘会員、岡崎義幸会員、川上顕慶
会員**

平城京RCの皆様、本日は合同例会よろし
くお願いいたします。

東山光秀会員

霊山寺のバラが満開です。お越しになる
方はお早めに。



皆さま、今晚は。本日の閉会の挨拶は、「振り返る」と言うテーマでお話したいと思います。
2025年、4月13日の9時から大阪関西万博が開催されておりますが、皆さま、行かれたでしょうか？関西万博のテーマは、「いのち輝く、未来社会のデザイン」です。何か気持ちに入ってこないテーマと言われる方もおられるようですが、55年前の1970年を振り返ってみますと、昭和45年3月14日の午前11時に日本万博博覧会が開催され、77カ国の国が集まり、6400万人の人が訪れました。その時のテーマが「人類の進歩と調和」でした。高度成長期真っ只中の博覧会でした。博覧会のシンボルでもある太陽の塔をデザインした明治44年生まれ、作家でもあった岡本太郎さんにスポットを当ててお話し致します。

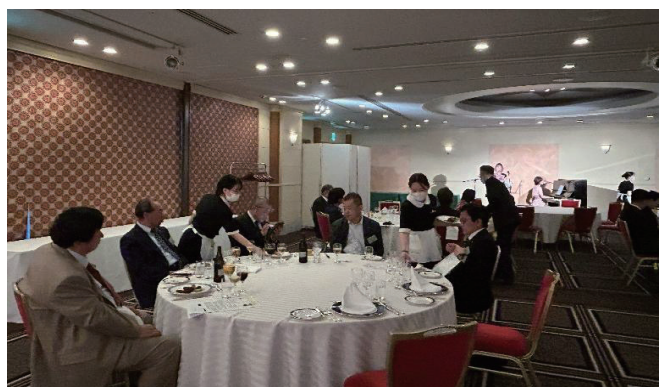
彼は昔の東京美術学校（今の東京芸術大学）を直ぐに中退して19歳から29歳までフランスに行きました。パブロ・ピカソに敬意を払い、ピカソ芸術を深く理解しようとした芸術家でした。また、対極主義を唱え、その当時の日本芸術と彼の目指す芸術を常に対極的な思考で捉え、自分自身を厳しくみて、自己のあり方を常に自問自答し、独自の芸術を創り上げた方でした。

55年前の万博のテーマは「人類の進歩と調和」ですが、人類の進歩が未来を拓くのであるならば、我々は「根源」を大切にすべきであり、また新しいものを切り開いていこうとするならば、「根源」に方向性を与えるのが大事であると岡本太郎さんは説いています。

奈良西も平城京もこの2年間に「根源」を見直す様な出来事が起こりました。絶望感を味わいました。しかし、クラブには、「嘘」いつわりのないロータリアンばかりが残りました。会員も少なくなり、少数精鋭にはなりましたが、人として大事な信頼関係、思いやり、助け合う精神が、奈良西と平城京のクラブにも残りました。まさに岡本太郎さんの「根源」の大切さを、我々は体験したように思います。
集団退会の出来事があったからこそ、我々は「根源」からクラブを見つめ直し、新しいスタートができたのではないのでしょうか。今、「振り返る」と、全て良い方向に向かう通過点だったと思います。
これからも、奈良西ロータリークラブと平城京ロータリークラブは共に手と手を取り合い、協力しつつ、切磋琢磨し合うクラブ創りをしていければと願うばかりです。

最後に、両クラブの御繁栄とクラブ会員様の御健康と御多幸を祈念して、合同例会の閉会の挨拶とさせていただきます。

令和7年5月22日、奈良西ロータリークラブ会長 佐川寛一





第32回（通算2544回）例会予告
例会日 令和7年6月5日（木）

理事会（現・次）

卓話：「美について」
杉村 仁 P会長